

■県道豆田稲築線

平成26年から事業着手された県道豆田稲築線の土師工区、つまり嘉穂総合高校から役場横交差点までの区間につきましては、6年の事業期間を経て3月末に完成する見通しとなりました。

本町にとりましては、町の中心部を東西に結ぶ幹線道路であり生活道路でもあります。3月28日・土曜日に開通式並びに泉河内川に架かる平成七瀬橋の渡り初めを行う計画です。



■桂川町町制施行80周年

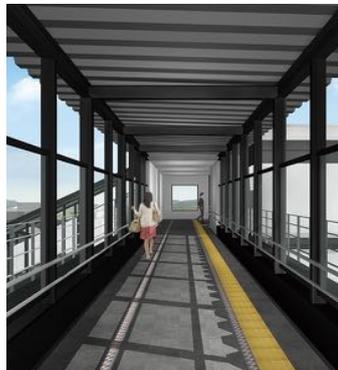
令和2年は、桂川町が町制を施行して80周年の記念すべき年です。この節目の年を迎えるにあたり、記念行事を行い、町民の皆様とともに祝いしたいと考えています。詳細につきましては、今後計画を立ててご提案してまいりますので、ご協力をよろしくお願いいたします。

■桂川駅自由通路等整備工事

桂川駅自由通路等整備工事は、現在、ホームの施設解体工事および自由通路の杭基礎工事が終了し、駅舎や構内跨線橋の基礎工事が進められているところです。2月末時点の進捗率は19.6%です。また、桂川駅南側の駅前広場については、現在、駅の南側を線路と並行して設置してある既存水路が広場の一部にかかるため、水路の暗渠化工事を行っています。

令和2年度は、自由通路や駅舎の工事と並行して、駅前広場の整備を進めていきたいと考えております。引き続き、近隣住民の皆さま、駅利用の皆さまには大変ご迷惑をおかけ

しますが、ご理解とご協力をよろしくお願いいたします。



▲桂川駅自由通路内観【写真左】と桂川駅周辺のイメージパース【写真右】

■桂川駅前の駐輪場

桂川駅前の駐輪場は、通勤・通学者等の自転車駐輪場として利用していただいておりますが、現在、6か月以上の長期間にわたり放置されていると推測される自転車が約100

台あり、他の利用者の障害になっております。当駐輪場を適正・有効に利用していただくため、新たに桂川町駐輪場条例の条例案を提案しています。

なお、条例案の内容は自転車の放置が長期間続いた場合、駐輪場から自転車を移動させるとともに、持ち主との連絡が取れない場合は町が処分することができるというものであり、各自治体においても同様の措置が取られています。

■町営住宅二反田団地B棟

町営住宅二反田団地B棟の設計の基礎資料となる地質調査を実施いたしました。調査の結果、固い岩盤層が地表から約9メートルの深さに分布しており、一部に石炭採掘の坑道跡がありますが、基礎工事の施工には問題なく、地盤の液化化のリスクも極めて低いと判断されています。現在、B棟建設予定地内にあります旧住宅の解体工事を行っているところであり、令和2年度はB棟の建築設計及び造成工事を進めたいと考えております。